



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月13日

上場会社名 株式会社ビタブリッドジャパン 上場取引所 東
 コード番号 542A URL <https://corporate.vitabrid.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 大塚 博史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0コーポレート本部長 (氏名) 関 智洋 (TEL) 03(6821)7502
 定時株主総会開催予定日 2026年5月27日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の業績(2025年3月1日～2026年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	15,296	21.2	1,022	45.8	991	46.7	689	50.0
2025年2月期	12,622	7.2	700	△29.8	675	△30.8	459	△36.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	182.78	—	29.8	17.5	6.7
2025年2月期	121.88	—	26.4	14.6	5.6

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 -百万円 2025年2月期 -百万円

- (注) 1. 当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議により、2024年6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で、2025年10月14日開催の取締役会決議により、2025年11月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2026年2月期末時点において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	6,275	2,794	42.4	704.75
2025年2月期	5,072	2,025	38.8	521.96

(参考) 自己資本 2026年2月期 2,658百万円 2025年2月期 1,968百万円

- (注) 当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議により、2024年6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で、2025年10月14日開催の取締役会決議により、2025年11月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	1,737	△16	△506	3,219
2025年2月期	843	△92	15	2,005

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（%表示は対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	17,600	15.1	1,100	7.6	1,082	9.2	717	4.1	131.29

（注）1株当たり当期純利益は、公募株式数（1,640,000株）及びオーバーアロットメントによる売出（246,000株）を含めた期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期	5,600,000株	2025年2月期	5,600,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期	1,828,000株	2025年2月期	1,828,000株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	3,772,000株	2025年2月期	3,772,000株

（注）当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議により、2024年6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で、2025年10月14日開催の取締役会決議により、2025年11月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は内外の状況変化等により、本資料の数値と異なる場合があります。なお、本資料の予想に関する事項は添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(収益認識関係)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響がみられるものの、雇用・所得環境の改善を背景として、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。個人消費には持ち直しの動きがみられ、設備投資も緩やかな回復傾向が続くなど、国内需要は底堅く推移しております。一方で、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や、米国の通商政策の動向、金融資本市場の変動など、先行きについては引き続き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社が属するヘルスケア・スキンケア業界においては、健康志向や美容意識の高まりを背景に、市場は堅調に推移いたしました。一方で、通信販売市場を中心に新規顧客の獲得競争が激化しており、事業環境の変化への適応が求められております。また、機能性表示食品等の安全性や広告表現に対する社会的な信頼性への要求は依然として高く、品質管理体制の構築およびエビデンスに基づいた情報提供が重要となっております。

こうした環境下において、当社は投資効率を踏まえ、商品ごとの収益性に応じた広告運用および投資配分を行っております。商品別では、主力製品である「ターミナリアファースト」が、引き続き収益基盤として堅調に売上高が伸長し、当社の成長を牽引いたしました。また、商品ポートフォリオの多角化も進展し、「Vitabrid Daily GABA」は売上高を大幅に伸長いたしました。加えて、2025年7月に投入した新商品「アクティブリッチ5」は、販売開始後順調に実績を積み上げており、今後の伸長が期待される商品となっております。チャネル別では、自社ECおよびECモールが着実に伸長したことに加え、卸販売が大きく拡大いたしました。利益面においては、前事業年度に発生した紅麹原料を巡る一連の報道等の影響により広告効率が一時的に悪化いたしました。当事業年度においては、消費者動向の回復とともに効率性が改善し、売上高成長を上回る利益成長に寄与いたしました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高15,296,545千円（前期比21.2%増）、営業利益1,022,020千円（前期比45.8%増）、経常利益991,076千円（前期比46.7%増）、当期純利益689,454千円（前期比50.0%増）となりました。

なお、当社はウエルネスケア関連事業の単一セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ1,193,619千円増加し、5,925,926千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,214,541千円、売掛金が386,881千円、前渡金が287,226千円増加した一方で、商品及び製品が648,073千円減少したことによるものであります。

当事業年度末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ10,090千円増加し、349,871千円となりました。これは主に、繰延税金資産が52,765千円増加した一方で、ソフトウェアが43,347千円減少したことによるものであります。

この結果、当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ1,203,709千円増加し、6,275,798千円となりました。

(負債の部)

当事業年度末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ641,297千円増加し、3,377,280千円となりました。これは主に、未払金が688,141千円、未払法人税等が136,298千円増加した一方で、短期借入金が300,004千円減少したことによるものであります。

当事業年度末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ206,724千円減少し、103,729千円となりました。これは、長期借入金が206,724千円減少したことによるものであります。

この結果、当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ434,573千円増加し、3,481,009千円となりました。

(純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ769,136千円増加し、2,794,788千円となりました。これは、当期純利益の計上により利益剰余金が689,454千円、新株予約権が79,681千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ1,214,541千円増加し、3,219,736千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は1,737,381千円（前年同期は843,223千円の獲得）となりました。

主な収入要因は、税引前当期純利益の計上968,140千円、未払金の増加額688,141千円、棚卸資産の減少額642,765千円、主な支出要因は、売上債権の増加額414,392千円、前渡金の増加額287,226千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は16,112千円（前年同期は92,851千円の減少）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出16,112千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は506,728千円（前年同期は15,516千円の増加）となりました。

これは、短期借入金の純減額300,004千円、長期借入金の返済による支出206,724千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続くことが期待されるものの、物価上昇に伴う消費動向の変化や広告市場における競争環境の変化等により、先行きは依然として不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような環境下において、当社では2027年2月期から上場を契機とした次なる成長ステージに向けた積極投資期と位置づけております。「明日の可能性を広げる。®」商品サービスの展開を軸に、売上高の更なる拡大を図るとともに、マーケティング、研究開発及び組織体制の強化を推進してまいります。

利益面につきましては、事業規模の拡大に伴うCPA（顧客獲得単価）の上昇を織り込みつつ、成長投資を優先することから、利益率は前事業年度を若干下回る見込みではありますが、売上高の成長を通じて中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

以上により、2027年2月期の業績見通しにつきましては、売上高17,600百万円（前期比15.1%増）、営業利益1,100百万円（前期比7.6%増）、経常利益1,082百万円（前期比9.2%増）、当期純利益717百万円（前期比4.1%増）を見込んでおります。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,005,195	3,219,736
売掛金	485,636	872,517
商品及び製品	1,981,736	1,333,662
貯蔵品	53,630	58,938
前渡金	4,698	291,924
前払費用	155,229	163,232
その他	46,182	21,779
貸倒引当金	—	△35,865
流動資産合計	4,732,307	5,925,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	101,785	101,785
工具、器具及び備品	116,287	116,223
建設仮勘定	13,382	28,461
減価償却累計額	△94,307	△108,044
有形固定資産合計	137,148	138,425
無形固定資産		
ソフトウェア	93,567	50,220
無形固定資産合計	93,567	50,220
投資その他の資産		
破産更生債権等	—	27,511
長期前払費用	1,964	1,359
繰延税金資産	73,938	126,703
その他	33,162	33,162
貸倒引当金	—	△27,511
投資その他の資産合計	109,064	161,225
固定資産合計	339,781	349,871
資産合計	5,072,089	6,275,798

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,162	192,257
短期借入金	1,500,000	1,199,996
1年内返済予定の長期借入金	206,724	206,724
未払金	577,217	1,265,358
未払費用	44,095	50,235
未払法人税等	96,042	232,341
契約負債	150,759	100,942
預り金	12,554	5,169
ポイント引当金	5,786	9,903
その他	1,640	114,352
流動負債合計	2,735,983	3,377,280
固定負債		
長期借入金	310,453	103,729
固定負債合計	310,453	103,729
負債合計	3,046,436	3,481,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	105,000	105,000
資本剰余金		
資本準備金	35,000	35,000
資本剰余金合計	35,000	35,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,647,711	4,337,165
利益剰余金合計	3,647,711	4,337,165
自己株式	△1,818,860	△1,818,860
株主資本合計	1,968,851	2,658,305
新株予約権	56,801	136,482
純資産合計	2,025,652	2,794,788
負債純資産合計	5,072,089	6,275,798

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	12,622,305	15,296,545
売上原価	2,463,329	3,191,487
売上総利益	10,158,975	12,105,058
販売費及び一般管理費	9,458,062	11,083,037
営業利益	700,913	1,022,020
営業外収益		
受取利息	921	5,336
還付加算金	—	61
リサイクル収入	281	232
損害賠償金収入	179	1,636
その他	250	459
営業外収益合計	1,632	7,726
営業外費用		
支払利息	14,329	19,624
上場関連費用	12,450	18,230
その他	—	816
営業外費用合計	26,779	38,671
経常利益	675,766	991,076
特別利益		
新株予約権戻入益	1,800	—
特別利益合計	1,800	—
特別損失		
固定資産除却損	—	233
減損損失	—	22,702
特別損失合計	—	22,935
税引前当期純利益	677,566	968,140
法人税、住民税及び事業税	226,156	331,451
法人税等調整額	△8,318	△52,765
法人税等合計	217,837	278,685
当期純利益	459,729	689,454

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	105,000	35,000	35,000	3,187,982	3,187,982
当期変動額					
当期純利益				459,729	459,729
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	459,729	459,729
当期末残高	105,000	35,000	35,000	3,647,711	3,647,711

	株主資本		新株 予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計		
当期首残高	△1,818,860	1,509,122	5,480	1,514,602
当期変動額				
当期純利益		459,729		459,729
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		—	51,321	51,321
当期変動額合計	—	459,729	51,321	511,050
当期末残高	△1,818,860	1,968,851	56,801	2,025,652

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	105,000	35,000	35,000	3,647,711	3,647,711
当期変動額					
当期純利益				689,454	689,454
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	689,454	689,454
当期末残高	105,000	35,000	35,000	4,337,165	4,337,165

	株主資本		新株 予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計		
当期首残高	△1,818,860	1,968,851	56,801	2,025,652
当期変動額				
当期純利益		689,454		689,454
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		—	79,681	79,681
当期変動額合計	—	689,454	79,681	769,136
当期末残高	△1,818,860	2,658,305	136,482	2,794,788

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	677,566	968,140
減価償却費	35,349	35,153
減損損失	—	22,702
差入保証金償却額	21,212	—
固定資産除却損	—	233
新株予約権戻入益	△1,800	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	63,376
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	5,786	4,116
受取利息	△921	△5,336
損害賠償金収入	△179	△1,636
支払利息	14,329	19,624
株式報酬費用	53,121	79,681
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,377	△414,392
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△490,190	642,765
未払又は未収消費税等の増減額	△23,992	128,175
前渡金の増減額 (△は増加)	421,733	△287,226
前払費用の増減額 (△は増加)	32,109	△7,398
仕入債務の増減額 (△は減少)	101,640	51,094
未払金の増減額 (△は減少)	313,094	688,141
未払費用の増減額 (△は減少)	7,131	6,140
未払法人税等の増減額 (△は減少)	△4,134	6,756
契約負債の増減額 (△は減少)	62,471	△49,817
その他	△24,302	1,442
小計	1,167,647	1,951,736
利息の受取額	921	5,336
利息の支払額	△15,362	△19,419
損害賠償金の受取額	179	1,636
法人税等の支払額	△310,162	△201,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	843,223	1,737,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,825	△16,112
無形固定資産の取得による支出	△56,371	—
その他	△4,655	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,851	△16,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△300,004
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△184,484	△206,724
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,516	△506,728
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	765,887	1,214,541
現金及び現金同等物の期首残高	1,239,308	2,005,195
現金及び現金同等物の期末残高	2,005,195	3,219,736

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

顧客との契約から生じる収益を販売チャネル別に分解した情報は以下のとおりであります。

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	ウエルネスケア関連事業
自社EC	11,527,866
ECモール	696,017
卸・その他	398,420
合計	12,622,305

(注) 当社は、ウエルネスケア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	ウエルネスケア関連事業
自社EC	13,219,771
ECモール	883,001
卸・その他	1,193,772
合計	15,296,545

(注) 当社は、ウエルネスケア関連事業の単一セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(セグメント情報等)

当社は、ウエルネスケア関連事業の単一セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	521.96円	704.75円
1株当たり当期純利益	121.88円	182.78円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注)1. 当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議により、2024年6月1日付で普通株式1株につき10株の割合で、2025年10月14日開催の取締役会決議により、2025年11月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2026年2月期末時点において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	459,729	689,454
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	459,729	689,454
普通株式の期中平均株式数(株)	3,772,000	3,772,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第1回新株予約権の数 92個 第2回新株予約権の数 670個	第1回新株予約権の数 92個 第2回新株予約権の数 670個

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度末 (2025年2月28日)	当事業年度末 (2026年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	2,025,652	2,794,788
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	56,801	136,482
(うち新株予約権)(千円)	(56,801)	(136,482)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,968,851	2,658,305
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,772,000	3,772,000

(重要な後発事象)

(一般募集による自己株式の処分)

当社は、2026年4月2日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2026年2月27日開催及び2026年3月13日開催の取締役会において、次のとおり自己株式の処分を決議し、2026年4月1日に払込が完了いたしました。

- (1) 募集方法：一般募集（ブックビルディング方式による募集）
- (2) 処分する株式の種類及び数：普通株式 1,640,000株
- (3) 処分価格：1株につき 1,370円
一般募集はこの価格にて行いました。
- (4) 引受価額：1株につき 1,260.40円
この価額は当社が引受人より1株当たりの自己株式の処分にかかる払込金として受け取った金額であります。なお、処分価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
- (5) 発行価格の総額：2,246,800千円
- (6) 引受金額の総額：2,067,056千円
- (7) 払込期日：2026年4月1日
- (8) 資金の用途：成長フェーズの既存商品の広告宣伝費・販売促進費の一部に充当、新商品の開発・テストマーケティング・上市後の広告宣伝費・販売促進費の一部に充当

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2026年4月2日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2026年2月27日開催及び2026年3月13日開催の取締役会において、株式会社SBI証券が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を次のとおり決議いたしました。

- (1) 募集方法：第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
- (2) 発行する株式の種類及び数：普通株式 246,000株
- (3) 払込金額：1株につき 1,096.50円
- (4) 割当価格：1株につき 1,260.40円
- (5) 資本組入額：1株につき 630.20円
- (6) 割当価格の総額：310,058千円
- (7) 資本組入額の総額：155,029千円
- (8) 割当先：株式会社SBI証券
- (9) 払込期日：2026年5月8日
- (10) 資金の用途：成長フェーズの既存商品の広告宣伝費・販売促進費の一部に充当、新商品の開発・テストマーケティング・上市後の広告宣伝費・販売促進費の一部に充当